

医療法人せのがわにおける臨床研究における情報公開について

研究題名	令和7年度アルコール関連問題をもつ人の家族の実態とニーズに関する調査 「アルコール問題をもつ方のご家族へのアンケート」 (久里浜医療センターの研究に医療法人せのがわが協力)
研究期間	2025年4月1日～2028年3月31日(アンケートは2025年4月1日～2025年10月31日)
研究の対象	2025年4月1日～2025年10月31日に瀬野川病院またはよこがわ駅前クリニックで治療したアルコール依存症者の家族
研究の目的・方法	本研究は、瀬野川病院またはよこがわ駅前クリニックを来訪したアルコールに関連する問題をもつ当事者の家族を対象として、その実態とニーズについて調査を行うことを目的とします。
研究に用いる情報	回答者(家族)の基本情報:回答者の性別、年齢、婚姻状況、職業、当事者との関係 アルコールの問題をもつ当事者の情報:当事者の性別、年齢、職業、アルコール関連問題の種類、飲酒状況、継続して治療を行っているか 家族の健康状態:うつ・不安の程度(K-6)、精神健康状態(SF-12)、希死念慮・自殺企図の有無、身体的健康状態(SSS-8・SF-12・介護等による身体的負担に関する尺度)、家族の経済的困難感(経済的困窮尺度)、経済的困難が生じた経緯、当事者の方のアルコール問題に関わり始めてからの家族の変化、当事者との関係 支援ニーズに関する項目:問題に気づいてから支援につながるまでの期間、初めてアルコールの相談機関を利用することになったきっかけ、必要とする支援や情報、アルコール依存症患者を親に持つ子供(ヤングケアラー)の負担
外部との情報の共有	アンケートは久里浜医療センターに送られます。
個人情報の保護	アンケートに回答する調査対象者に対しては、調査票の表紙に、本調査の目的、方法、倫理的配慮についてお読みください。本調査に協力しなくても不利益は一切無いことも記載されています。また、回答中に本調査への協力を中断または中止しても不利益は一切無いことも書面にて説明します。以上の記載事項からなる調査票の表紙をお読みいただいたうえで調査協力を同意が得られる場合に、アンケートに回答していただきます。なお、同意の取得方法は、紙の調査票はアンケートの返送をもって同意と見做します。WEB回答の場合は、回答完了後に送信したことで、同意と見做します。いずれの回答方法(紙の調査票および、Web回答)においても、無記名のアンケートのため個人情報の収集は行わない。よって、回答の返送・送信後に回答者個人の特定は不可能です。そ

	<p>のため、調査票返送後・回答完了後の同意撤回は原則不可能です。ただし、紙の調査票にて郵送回答をした調査対象者に対して謝礼を提供するために、「謝礼申込書」には住所と氏名を記載した上でギフトカード発行代行会社宛てに郵送していただきます。そのため、「謝礼申込書」には個人情報が記載されますが、これは研究上の個人情報収集ではなく、また研究機関が個人情報を知り特定することは不可能です。</p>
研究組織	<p>研究代表者：松下幸生（久里浜医療センター）、久里浜医療センター研究分担者：遠山朋海、新田千枝、古賀芳樹、浦山悠子、柴山笑凜、柴崎萌未、前園真毅、高橋陽介</p> <p>医療法人せのがわ研究責任者：増平大輔</p> <p>医療法人せのがわ研究分担者：加賀谷有行</p>
問い合わせ先	<p>研究責任者：増平大輔（瀬野川病院看護師；R4 病棟主任）</p> <p>電話番号 082-892-1055（瀬野川病院代表）</p>